

12月に入り、今年も残すところ1か月となりました。昔から日本では、12月を師走(しわす)と呼びます。師走とは、師(お寺のお坊さん)が経をあげるために走り回る姿から発生したという説が有名です。しかし、走り回るのは、お坊さんだけではありません。年末にかけて「大掃除」「年賀状作り」「お正月の準備」など、だれもが気ぜわしくなるのがこの時期です。また、日暮れが早くなるのも、この時期です。ある新聞社の調査によると、一年を通して交通事故が最も多くなるのが10月から12月の間とのことです。理由は、日が出ている時間も短くなるうえ、年末に向かって気ぜわしくなるためだそうです。子どもたちには、暗くなる前に家に帰るよう指導をしています。また、愛媛県警察本部からは、年末年始の安全運転に向けて、12月21日(日)から12月31日(水)までの11日間、「年末の交通安全県民運動」を実施することが発表されました。この運動は、年末年始の交通事故防止を目的としており、飲酒運転の根絶や夕暮れ時・夜間の交通事故防止に重点を置いています。

スローガンは、**見えない見えるに変える 反射材**です。

ちょっとしたことですが、反射材の利用が交通事故防止につながります。交通事故のない安全で安心な年末年始を過ごせますようご協力をお願いします。



<主な行事予定>

日	曜日	12月の主な学校行事	日	曜日	1月の主な学校行事
1	月	県学力診断調査(5年生) クラブ・委員会反省⑧ 職員会議⑨	1	木	元日 学校閉庁日(～3日)
2	火	県学力診断調査(5年生)	8	木	第3学期始業式 職員会議⑩ PTA役員会
4	木	島っ子マラソン大会	9	金	通学班会 いじめ0の日 全校4時間
5	金	島っ子マラソン大会予備日	11	日	はたちの集い(希望者参加)
8	月	全校5時間授業(～10日)	12	月	成人の日
9	火	交流学习③ 歯みがき巡回指導	13	火	書き初め大会 全校朝の会
10	水	いじめ0の日	14	水	身体計測 委員会活動⑨ 定時退勤日
11	木	個別懇談会 短縮校時帯	15	木	スポーツ体験 (バスケットボール、野球、サッカー)
12	金	個別懇談会 短縮校時帯			
15	月	放送局・新聞社見学(5年生)	19	月	クラブ活動⑨
18	木	先生集会(山下)	22	木	避難訓練(火災) 命の教育3・4年生
19	金	フォローアップ歯科検診 読み聞かせ	23	金	わくわく劇場前日準備 給食なし
24	水	通学班会	24	土	中島っ子わくわく劇場
25	木	第2学期終業式 地区清掃	27	火	給食感謝週間(～30日)
29	月	学校閉庁日(～31日)	30	金	午後休業 

【1・2年生 秋のお店にみんなを招待しました】

1・2年生は、生活科で学習したことをもとに「秋のお店屋さん」を開き、中島こども園のお友達や本校の上級生を招待しました。

1年生は、「たのしいあきいっぱい」の学習で、秋になって落ちてきた落ち葉、どんぐり、松ぼっくり等の宝物を使って、どんぐりごま、まつぼっくりのけん玉、木の実のマラカスやどんぐりやじろべえなど、楽しいおもちゃを作りました。

2年生は、「うごくうごく わたしのおもちゃ」の学習で、うちわで風を起こして動くおもちゃや磁石の性質を利用して動くおもちゃ、乾電池と輪ゴムを使って動くおもちゃなど、動きの面白いおもちゃを作りました。

店を開くためには、お店にあるおもちゃの遊び方を説明することが必要です。しっかり練習をして、こども園のお友達にも分かるように遊び方を伝えることができました。上手に遊べないお客さんには、遊び方のコツを教えることもできていて、とても微笑ましく感じました。



第7次松山市総合計画に基づいて松山市教育委員会が進めている次の2つの事業から支援を受けて、3～6年生が体験的な学習を実施することができましたので紹介をします。

・小規模間交流小規模校等学校間交流等支援事業

島しょ部や山間部に所在する小規模校などにおける児童生徒の豊かな人間関係づくりや表現力等の向上を図るため、学校間交流などに必要な移動経費の支援を行います。

・まつやま小中学生文化等体験学習事業

全ての小学校で「愚陀佛庵教育プログラム」「平和教育プログラム」を実施し、人との出会いや友情、平和の大切さを学ぶ機会を提供します。

【 3・4年生 社会見学を通して交流しました 】

3・4年生は、11月12日（水）に社会科「働く人と自分たちのくらしとの関わり」の学習で、松山市のみかんジュース工場の見学をしました。工場で働く人から直接お話を聞いて、おいしいジュースを作るための工夫や苦勞について学習を深めました。

また、松山市の坂本小学校、日浦小学校、興居島小学校の友達とも一緒に見学をして、交流を深めることもできました。

さらに3・4年生は、総合的な学習の時間に中島のみかん栽培について学習をしており、見学後には大浦の清水雄矢さんからの指導を受け、収穫体験も控えていますので、まさに実りのある社会見学となりました。



【 5・6年生 文化等体験学習がありました 】

5・6年生は、11月20日（木）に掩体壕と子規記念博物館を見学しました。

掩体壕は、太平洋戦争時に松山海軍航空基地の戦闘機を保管するために造られた施設で、松山市の有形文化財に指定されています。ボランティアの方からお話を聞きながら、掩体壕内部の見学を通して戦争の悲惨さや平和の尊さについて深く考える機会となりました。

子規記念博物館では、松山に生まれ、文学革新に大きな足跡をのこした正岡子規の生涯や業績について学習し、俳句・短歌に込められた思いに触れました。動画と展示資料を興味深く見て、松山の文化や文学への理解をいっそう深めることができました。

ふるさとの歴史と文化を大切にする心を育むことができたようです。



【島っこマラソン大会 がんばりました！】

12月4日（木）に島っこマラソン大会を開催し、1・2年生が約1.0 km、3・4年生が約1.5 km、5・6年生が約2.0 kmを走りました。11月の月上旬からマラソン大会に向けて、体力をつけるために業間マラソンを実施してきましたが、子どもたちはその成果を十分に発揮し、立派に最後まで走り切りました。優勝者は下のとおりです。おめでとう！



〈島っこマラソン優勝者〉
低学年男子：ボー 敬次
低学年女子：土井 菜月
中学年男子：千葉 一二三
中学年女子：土井 柚花
高学年男子：土井 翔喜
高学年女子：島田 芽奈



長距離を自分のペースでウォーキングしたり、ジョギングしたりする有酸素運動には、脂肪の燃焼や心肺機能の向上はもとより、ストレスを軽減させるなどの効果があるともいわれています。

有酸素運動をすることで、脳内に「セロトニン」や「エンドルフィン」などのホルモンが分泌されます。これらは、気分を安定させ、幸福感をもたらす作用があることで知られています。



毎日30分の有酸素運動で心も体も変わります！

「運動することはしんどい」と思われがちですが、たった30分の有酸素運動を毎日取り入れるだけで、驚くほど多くのメリットが得られます。「運動しなくては…」と考えるのではなく、「気分転換にちょっと歩こう」くらいの感覚で毎日少しずつでも続けていくことで、確実に心と体は変わっていきます。ぜひお子さんと一緒に体を動かしてみてください。

〈地域の皆様へのお願い〉

大浦地区と小浜地区にお住まいの方で、子どもの登校時刻に合わせてふれあいセンター横の横断歩道で子どもを横断させていただく「見守り隊」を募集しています。

子どもの安心・安全を守る隊員をしてご協力いただける方は、中島小学校（997-0092）生徒指導主事（廣田）まで連絡をお願いします。